

自動車・自転車などの 乗り物盗にご注意ください

■自動車

- ・車から離れるときは、必ずエンジンキーを抜いて、ハンドルをロックをする。
 - ・ドアは施錠し、窓は完全に閉める。スペアキーを車内外に保管しない。
 - ・照明設備が整っている明るい管理された駐車場を利用する。
 - ・車内に荷物を置きっぱなしにしない。
 - ・盗難防止機器(パー式ハンドルロック、イモビライザーなど)を利用するのも有効です。
- ▼平成23年自動車盗知件数 14件(8月末現在/名張警察署管内) 前年同月比+6件

■自転車・オートバイ

- ・盗難防止にはツーロック!!
- オートバイはエンジンキーを抜き、ハンドルロックを。自転車は備え付けの鍵をかけ、さらにワイヤー錠などをする事で、犯行を手間取らせ、あきらめさせます。
- ・防犯登録を忘れずに!!
- 自転車は「防犯登録」、オートバイは「グッドライダー登録」をすると、万一盗まれた場合、捜査が迅速にでき、見つかる確立も高くなります。
- ▼平成23年自転車盗知件数 53件(8月末現在/名張警察署管内) 前年同月比-6件
- ▼平成23年オートバイ盗知件数 14件(8月末現在/名張警察署管内) 前年同月比-7件
- ☎名張警察署 生活安全課 ☎62-0110

年金通信

11月上旬、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を発行 ～年末調整・確定申告まで大切に保管を!～

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収証書)を添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に

今年をはじめ国民年金保険料を納付された人は、翌年の2月上旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

☎ 控除証明書専用ダイヤル

☎ 0570-070-117

※PHSやIP電話からは☎03-6700-1130へ(11月1日から平成24年3月15日までの間)

年金受給者の皆さんへ「扶養親族等申告書」は12月1日までに提出しましょう!

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています(障害年金・遺族年金は課税されません)。課税対象となる受給者の人には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告で、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。提

出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入がある人は確定申告が必要です。

平成24年分「扶養親族等申告書」が送付される人

◆65歳未満で年金額が108万円以上の人

◆65歳以上で年金額が158万円以上の人

☎ ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

※PHSやIP電話からは☎03-6700-1165へ

年金相談

日時 11月8日(火)・22日(火) 午前10時～午後3時(受付は午後2時45分まで)

場所 産業振興センターアスパ(南町) ☉11月はねんきん月間です。8日には年金相談と併せて「一日年金事務所」を開設します。年金受給、その他年金制度に関する相談などをお受けします。☎津年金事務所 ☎059-228-9120

伊藤和子杯 中学生卓球大会



中学生卓球大会を、8月20日(土)、総合体育館で開催しました。この大会は、社会を明るくする運動についての地域住民の理解を深め、スポーツを通じて健全な青少年の育成に寄与することが目的です。大会には名張市と伊賀市青山地区の5中学の生徒が参加しました。つじが丘在住の伊藤和子さんの実技指導に続き、試合が行われ、入賞者には名張保護司会から賞状とトロフィーを贈呈しました。

準備や後片付けも生徒が手伝い、礼儀正しく、きびきびした動きが大変さわやかな印象を残してくれました。

初めて参加した1年生は、「1年生全員が参加できる試合なのでうれしい。他校の生徒とも交流できるし、伊藤先生の目の前で試合ができて光栄です」と話してくれました。

会場には生徒の家族をはじめ、更生保護女性会やBBS会(犯罪や非行のない地域社会を目指す青年ボランティア団体)からも多くの応援があり大盛況。素晴らしいプレーに大きな声援が上がり、感動を与えてくれました。

男子の部	優勝 名張中	女子の部	優勝 赤目中
	準優勝 青山中		準優勝 名張中
	第3位 南中		第3位 北中

やり直せる社会に、賛成です

第61回

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうとする国民運動です。

この「幸せの黄色い羽根」は、わたしたちの社会があらゆる犯罪に毅然とした対応をすると同時に、あやまちを犯した人たちが悔い改め罪を償い、いつか社会に帰ってきて、生き直そうとするのを支える居場所づくりの運動のしるしです。どうか、この更生保護の願いをさらに伝え広げるために、「幸せの黄色い羽根」に込められた願いを共有してください。



どこかで聞いたよな...

幸せの黄色い羽根!

アメリカの新聞記者ピート・ハミルの紹介した実話に基づいて制作された、刑期を終え出所した男をあたたく迎える夫婦愛の映画「幸せの黄色いハンカチ」(昭和52年 山田洋二監督)にヒントを得て作成しました。



7月は社会を明るくする運動強調月間でした。街頭啓発活動として青少年補導センターや市の公用車にステッカーを貼りました。

更生保護司会
名張保護司会
No.16

発行 名張保護司会
〒510-0710
名張市丸之内7-1 総合福祉センター1階
☎63-1111 ☎64-3334